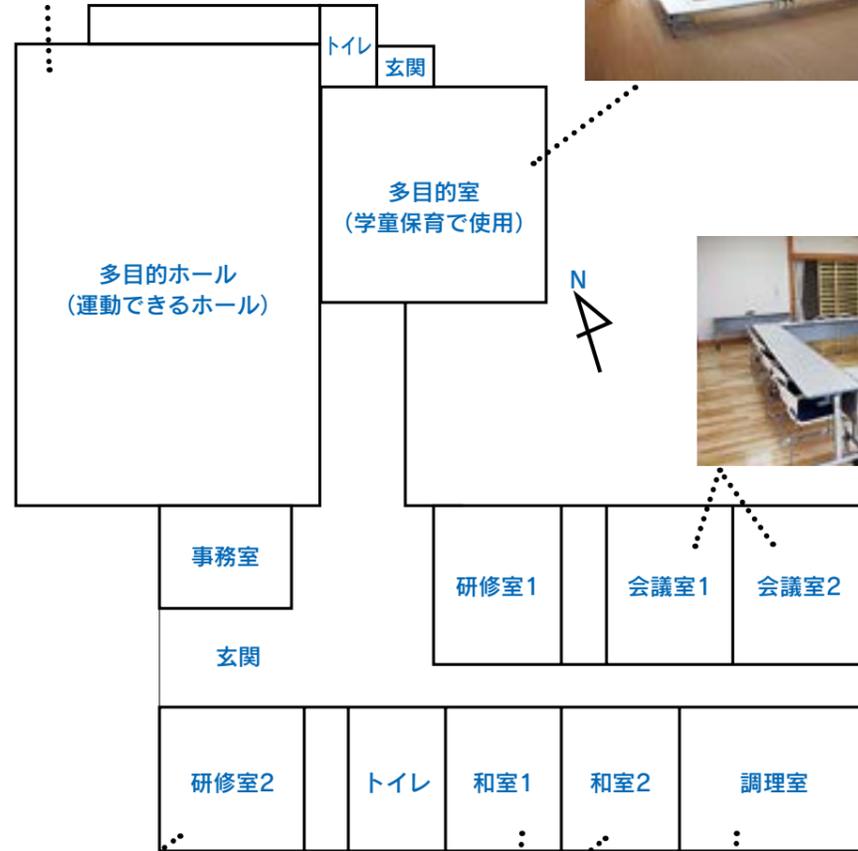


# いいの 公民館だより

発行：飯野公民館 入善町東狐174 TEL 0765(72)5723 平成27年5月25日  
 (Eメール) info-s@iino-k.main.jp (URL) http://iino-k.main.jp/

号外

## 館内見取図



飯野コミュニティ  
防災センター開館!!

「いいの」の

スタート!

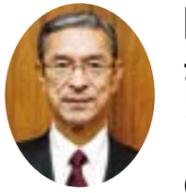
**町長からの祝辞**

このたび、飯野コミュニティ防災センター「いいの」が、無事竣工されました。皆様とともに、喜び合いたいと思います。

さて近年、地域における人口の減少や地域の間関係の希薄化など、地域コミュニティの弱体化が懸念されております。一方で、災害・減災に対する備えの重要性が再認識されてきております。

入善町では、地域住民の「交流や憩い」、「安全・安心」の場となるようコミュニティ施設の整備を重要課題として捉え、災害時等における地域住民の安全・安心の確保と、コミュニティ機能を核とした地域の活性化を目的に「いいの」を整備いたしました。

今後、さまざまな取組みが展開されることと思いますが、是非、この施設が地域の中核施設として、地域に親しまれ、根付き、愛される「いいの場」となりますようご祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。



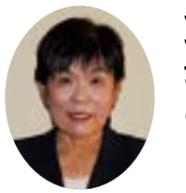
町長からの祝辞

**館長あいさつ**

地域のみなさんの声をもとに、飯野コミュニティ防災センター「いいの」を建設していただき、心から感謝しています。

どんな素晴らしい施設であつてもその施設を有効活用し、命を吹き込んでいかなければ価値が生まれません。これから、「いいの」を真に価値ある生きた施設にしていくのが私たち飯野地区住民の役割だと思っています。

「いいの」を文化、スポーツ、くらしの向上のための活動拠点として気軽に集い、学びあい、愛称にもありますように憩い、ふれあうなど、大いに利用し、真に生きた施設に育てていきたいと思っております。



館長あいさつ



# 盛大に竣工祝賀会!!



## 「読みやすい」と評判

「いこい〜」の「開館から1か月半の5月に、同時に完成した『飯野村史』の編集委員長・本多宗高さん、副委員長・村田紀一さん、笹島久さんから、「読みやすい村史を」の要請を受けて約3年、予算や、まとめ方、特に資料が残っていないなか、集めることが大変だったことなど完成に至るまでの苦勞を語っていただきました。

### 3年弱の期間と基調が決まるまで

**本多** 平成24年6月に飯野区長から委員長の依頼があり、「予算の関係で短く」「小学校の高学年から高齢者まで読めるもの」との注文があった。副委員長を決めて編集委員会を発足させたが、編纂の方向が定まっておらず、時代区分を明治・大正・昭和終戦・戦後から現代までとし、全体の基調とした。昭和28年の町村合併時に、資料が処分されていて、当時を知る人も死亡や転居され、集めることが大変だった。学会誌なども参考にして出典を明らかにした。しかしこの短期間にできたことは「リッパ」だと思っ

### 6章の構成はどうして?

**笹島** 決めるまで時間がかかった。入善町誌・入善町史や他市町村史も参考にし、共通しているものを拾い10月に決まった。委員の担当を決め、書いてもらったが、予想したページ数をはるかに超え、重複や細かすぎる記述などカットせざるをえなかった。「写真も多く」との方針もあり1枚載せるのに数回出かけたことも。

**本多** まとめやすい章立ての単位だ。



### 無いないうづくしの資料のもとして図書館へ日参も

**本多** 資料を集めるのに苦勞した。もう知る人もいなくなった。時代の背景も書けばページが増え掲載できなかつた。**村田** 各章と各節の分担を確認し、時代のくくりで担当者がまとめ上げた。産業・文化のポリウムは村の主体的な中心なのでページが多くなった。とにかく写真もない、文字の記録もいなかでの作業だった。**本多** 飯野区長会を通じても資料の提出を依頼した。

**笹島** 「家を壊す前まであったよ」という話を耳にしたりして、もう少し早く着手していればと思った。なかなか思うように集まらないなか、入善図書館へ当時の新聞を閲覧しに通い資料を探した。職員にも手伝ってもらい表彰状を送りたいくらいだ。**村田** 歴史ものに携わったのは初めてで、いい経験させてもらった。出典は重要な事項だが、担当の委員に聞くと「さて?」などの返答で編集段階で苦勞した。

**本多** 真宗に關係する写真を使うのに、本願寺の許可が必要だった。**12月に「パンザイ」の予定が**



**笹島** 飯野との關係が希薄ということや、現地に行つて苦勞しながら書かれ

## 飯野コミュニティ防災センターの冷暖房を使用した場合、下記冷暖房費の納付が必要になります。

(単位:円)

区分	9時~12時	12時~17時	17時~22時	1日
多目的ホール	900	1,800	2,400	4,500
多目的室	240	300	360	900
会議室1・2	150	210	240	600
和室1・2	150	210	240	600
研修室1・2	150	210	240	600
調理室	150	210	240	600

※ご利用者が飯野住民以外の場合、施設使用料が必要です。使用料は冷暖房費÷0.3です。詳しくは事務所、または、ホームページまで。



▲司会を務めた瀧本主事

## 今後の行事予定

6月	7日(日)	紙飛行機教室	いこい〜の
	11日(木)・18日(木)	パソコン教室	いこい〜の
	25日(木)	ワード・メール・インターネット入門編	
	7/2日(木)	園芸ボランティア教室	いこい〜の
7月	12日(金)	園芸ボランティア教室	いこい〜の
	18日(木)	園芸ボランティア現地研修 小矢部河川公園・滑川行田公演への花菖蒲見学ツアー	
	未定	そば友の会そば打ち教室	いこい〜の
8月	5日(日)	飯野地区敬老会	いこい〜の
	24日(金)	園芸ボランティア教室	いこい〜の
	26日(日)	親子ふるさと自然探検「清水めぐり」	未定
9月	2日(日)・9日(日)	運動能力向上教室	飯野小
	23日(日)・9/6日		
10月	20日(木)	陶芸教室	いこい〜の
	25日(金)	園芸ボランティア教室	いこい〜の
	27日(日)	三世代交流会	いこい〜の
11月	1日(木)	自然歴史探訪	未定
	未定	そば友の会そば打ち教室	いこい〜の
12月	30日(金)	園芸ボランティア教室	いこい〜の
	1日(日)	バードウォッチング	黒部川周辺
1月	7日(土)・8日(日)	飯野公民館まつり	いこい〜の

**参加申込**  
イベントの2~3週間前に改善センターに申込書を用意。必要事項記入の上、改善センター事務所まで提出  
問合せ (0765) 72-5723まで



**プロフィール**  
編集委員長  
本多宗高…富山国際大学名誉教授  
元黒部川扇状地研究所所長  
編集副委員長  
村田紀一…元富山県立桜井高等学校校長  
笹島久…元入善町立入善小学校校長

た事項などカットしてしまい、担当者に申し訳なく思っている。**村田** 構成上つながらなくなってしまうものもあった。**本多** 全体の整合をとる必要があった。**笹島** 12月完成で「万歳」する予定のはずだったが。**本多** 予定より遅れたが、3回の校正までして仕上げた。**村田** 教育部分はほとんど「飯野小学校百年史」から引用した。また校正の

**おわりに**  
「字が大きくて読みやすい」「よく調べてある」「横書きが堅くなくていい」などの感想が寄せられています。今後、飯野の各地区単位の活動を(写真も含めて)区長会などで資料として保存していったら良い。また間違いを見つけれたら連絡してほしいとの要望も語られました。